

# 国民運動推進 統一カンパにご協力を 脱原発・被災地支援

—子どもたちに、核も戦争もない、平和な  
安心して暮らせる日本を、ひきつぐために—

—福島原発事故により、「核と共存を強いられている」  
被災地へ放射線線量計を贈るために—

—平和憲法をまもり、戦争のできる国にさせないために—

平和憲法と民主教育をまもる運動、非核・平行行進、原水禁世界大会、平和をつなぐ親子の映画会、護憲全国大会、食とみどり・水を守る全国集会……などの成功と脱原発運動を推進させよう

憲法擁護富山県民連合・原水爆禁止富山県民会議  
食とみどり・水を守る富山県民会議・みんなで富山県教育を考える会  
富山県平和運動センター



## 脱原発団体に放射線量計

匿名で7個郵送  
「有効活用して」

脱原発の署名運動や集会を行っている県平和運動センター（富山市奥田新町）の事務所にて、放射線量計七個が匿名で郵送されていたことが分かった。

差出人欄には「原発

事故を悲しむ富山の家電オタクより」とあり、「個人的な興味でいろいろな機種を集めました」「私は福島には縁がありませんので、有効に活用してください」などと書かれた手紙も添えられていた。

県平和運動センターに届いた7個の放射線量計。富山市奥田新町で



センターの山崎議長によると、「心当たりはまったくくない」。線計は、総額六十万円ほど量計はいずれも中国製とみられる。

センターは、福島第一原発の事故を受け、福島県平和運動センターを通じて子どもたちに線量計を送ろうと、五月からカンパを募っていた。

山崎議長は「線量計は一つ五万〜八万円と高額。子どもたちを本気で心配する人からの善意だと思う。責任持つて現地に届けたい」と語った。（大野暢子）